



新学期が始まって2ヶ月目、新しいお友達と元気に遊んだり、進級したことで学習やスイミングが始まったり、カートから降りて上手に歩くようになったりと、様々なことで成長を感じていることと思います。GW や子どもの日など楽しい計画が沢山あると思いますが、基本的な感染対策をしながらご家族での楽しい時間をお過ごしください。



熱中症

夏に向けて、気温が上昇するこの季節。熱中症対策が必要です。

熱中症とは

気温や湿度が高くなり、水分や塩分のバランスが崩れ体温の調節機能が働かなくなることでおこる様々な症状のことをいいます。

主な症状

めまい、体のだるさ、頭痛、吐き気、失神、大量の発汗、こむら返り



保育園生活が始まり、季節の変わり目は鼻水、鼻づまりのお子様が多くみられます。鼻水の中にはばい菌やウィルスがいっぱい！！鼻水、鼻づまりを放っておくと中耳炎に繋がってしまうことがあります。

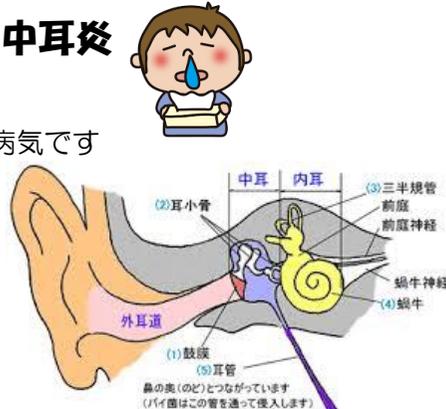
鼻水鼻づまりと中耳炎

中耳炎って？

鼓膜の奥の中耳が炎症を起こす病気です

症状は？

- 耳が痛い ●聞こえにくい
- 熱が出る ●耳だれが出る



どうして子どもは中耳炎になりやすいの？

人間の鼻と耳は耳管という細い管で繋がっています。耳管は平常時には閉じていますが、あくびをしたり唾液を飲み込む際に関き中耳の圧を調整しています。耳抜きができるのはこの耳管があるおかげです。子どもは大人に比べてこの耳管が太く水平なため鼻の中で増殖したばい菌やウィルスが中耳内に耳管を通して入りやすい構造であること。そして子どもは鼻を上手に噛むことができず、鼻づまりが起こりやすいため中耳炎になりやすいと言われています。

子どもが熱中症になりやすい理由

- ・新陳代謝が活発
- ・体温調節機能が未発達
- ・地面に近い
- ・不調を上手く伝えられない

暑さにまだ慣れていない今！！水分補給、帽子の着用、適度な休息を心がけましょう！！

病児保育のご利用案内

🌸PCR検査の必要性

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、現在は「発熱」や「咳・鼻水などの風邪症状」「下痢などの腹部症状」がみられる場合、PCR検査にて陰性を確認してからのご利用となります。ご了承ください。

🌸土曜TEL受付開始！！

週明けの月曜日に病児保育を利用したい場合など、事前のご相談やご予約ができるよう、土曜日の電話受付を開始いたします。TEL048-668-6280《土曜窓口：SSマザーリング》までお電話ください。(戸外活動中は電話に出られない場合もございます。)